

現預金出納帳取込の使用方法について

現預金出納帳取込するためには以下の順序で行います。

各項目の詳細につきましては、記載ページを参照してください。

取込データを準備する。

2Pへ

現預金出納帳データを取込むためには、当システムの形式に合わせたエクセルデータを準備して頂く必要があります。

取込データを準備する。

現預金データを取込むためのデータ作成方法を解説します。

どのようなデータを準備すればよいですか？

当システム指定のエクセルにて作成可能です。

Ver3.0（取引先なし）

現預金出納帳		事業所名／事業所番号			部門					
Ver 3.0					補助科目					
日付	科目	補助	部門	摘要	税区分	入金	出金	残高	適格	
				繰越金				100,000		
4/30	4223 水道光熱費			4月分電気代			8,780	91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	

Ver4.0（取引先あり）

現預金出納帳		事業所名／事業所番号			部門					
Ver 4.0		取引先			補助科目					
日付	科目	補助	部門	取引先	摘要	税区分	入金	出金	残高	適格
					繰越金				100,000	
4/30	4223 水道光熱費				4月分電気代			8,780	91,220	<input checked="" type="checkbox"/>
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	
								91,220	<input checked="" type="checkbox"/>	

複数会計年度のデータを一度に取込みすることはできますか？

できません。取込が出来るデータは当年度のみデータになります。

作成データレイアウト（Ver3.0取引先なし）

列	項目名称	最大桁数(半角)	必須項目	備考
B	伝票日付（月）	2	○	数字のみ
C	伝票日付（日）	2	○	数字のみ
D	科目コード	8	○	科目マスタの検索コードを検索して取込みます。
E	科目	指定なし		本項目は取込対象ではありません。
F	補助	16		補助の取込はF列の入力内容を元に補助科目マスタの略称を検索して取込みます。検索結果に該当がない場合はその他として取り込みます。
G	部門	14		部門の取込はG列の入力内容を元に部門マスタの略称を検索して取込みます。検索結果に該当がない場合はその他として取り込みます。
H	摘要	70		ないときは空白
I	税区分	指定なし		F6画面 税区分マスター一覧表の略称(表示名称)の税区分で取込みます。 ※正式名称ではありません。
J	入金	12		ないときは0
K	出金	12		ないときは0
L	残高			本項目は取込対象ではありません。
M	適格	チェック ボックス		チェックをすると適格事業者としての税区分で取込まれます。 チェックをしない場合は、免税事業者としての税区分で取込まれます。 (インボイス制度開始以前の2023年10月以前の伝票日付の場合は、チェックを必須で入れてください。)

※データ取込の対象となるのは、B～M列（D列を除く）の5行目以降の行になります。

税区分の設定について

I列の税区分を優先して取込みます。

I列の税区分が未記入の場合は、科目マスタ登録の税区分の設定とM列の適格事業者のチェック欄の設定を元に、適格事業者の税区分もしくは免税事業者の税区分を取込みます。

(例：科目マスタ登録の税区分の設定が[仕課内10]で、M列の適格事業者のチェックがなしの場合、[免80仕課内10]として取込まれます。)

注意事項

エクセルのレイアウトを変更された場合は正常に取込処理ができない場合があります。必ず指定のエクセルフォーマットを使用してください。

作成データレイアウト（Ver4.0取引先あり）

列	項目名称	最大桁数(半角)	必須項目	備考
B	伝票日付（月）	2	○	数字のみ
C	伝票日付（日）	2	○	数字のみ
D	科目コード	8	○	科目マスタの検索コードを検索して取込みます。
E	科目	指定なし		本項目は取込対象ではありません。
F	補助	16		補助の取込はF列の入力内容を元に補助科目マスタの略称を検索して取込みます。検索結果に該当がない場合はその他として取り込みます。
G	部門	14		部門の取込はG列の入力内容を元に部門マスタの略称を検索して取込みます。検索結果に該当がない場合はその他として取り込みます。
H	取引先	70		ないときは空白 取引先管理のみでは使用できません。（取引先残高管理必須）取引先欄が未入力、またはマスタに存在しない取引先の場合、その他で取り込みます。
I	摘要	70		ないときは空白
J	税区分	指定なし		F6画面 税区分マスター一覧表の略称(表示名称)の税区分で取込みます。 ※正式名称ではありません。
K	入金	12		ないときは0
L	出金	12		ないときは0
M	残高			本項目は取込対象ではありません。
N	適格	チェック ボックス		チェックをすると適格事業者としての税区分で取込まれます。 チェックをしない場合は、免税事業者としての税区分で取込まれます。 (インボイス制度開始以前の2023年10月以前の伝票日付の場合は、チェックを必須で入れてください。)

※データ取込の対象となるのは、B～N列（D列を除く）の5行目以降のになります。

税区分の設定について

J列の税区分を優先して取込みます。

J列の税区分が未記入の場合は、科目マスタ登録の税区分の設定とN列の適格事業者のチェック欄の設定を元に、適格事業者の税区分もしくは免税事業者の税区分を取込みます。

(例：科目マスタ登録の税区分の設定が[仕課内10]で、N列の適格事業者のチェックがなしの場合、[免80仕課内10]として取込まれます。)

注意事項

エクセルのレイアウトを変更された場合は正常に取込処理ができない場合があります。必ず指定のエクセルフォーマットを使用してください。